

札幌カーリング協会 2021 リーグ戦（2期）開催要項 今期のみ適用する特例事項について

本要領は、今期のみに適応する臨時の措置である。本要領は開催要領よりも優先して適用される。

1 コロナウイルス感染症におけるリスク対策のためのリーグ戦不参加について

コロナウイルス感染症感染拡大防止を目的としたリーグ戦不参加に限り、2021（2期）以降において新規チームとして取扱わない。ただし、2021（1期）からの継続要件を満たすこと。

当該チームは、来期において直近下位リーグ最上位チームとして位置付ける。代表選考会においても序列どおりに取扱う。不参加となったチームの分だけ序列を繰り上げてA～Cリーグの定数を充足させる。2022（1期）において再参加となった場合は、A～Cリーグにおいて定数を超えた分だけ直近下位リーグに降格させる。

当該チームは1,000円の参加費を支払うこと。（リーグ戦維持管理費として）

不参加の場合においてもリーグ戦参加登録を行い、当該チームの登録者は他のリーグ戦参加チームへの登録は不可であるので注意すること。

2 2021（1期）の各リーグにおいて未成立となった場合の扱いについて

2021（1期）終了時点でリーグが未成立となった場合、序列順を最終順位として昇降格を行う。Dリーグが未成立となった場合、特例として2021（1期）Dリーグ所属のチームが希望する場合、Cリーグに所属することを認める。希望するチームは申込書にその旨を記載（申込書の該当欄に「○」を記入）すること。希望するチームのCリーグでの序列は、（1期）Dリーグの序列順とする。

ただし、（2期）Dリーグ所属チーム数が7以下の場合は、Dリーグ所属チーム数を満たすまでCリーグ所属希望チームから繰下げを行う。また、Cリーグの1チーム当たりの試合数が7のため、所属チーム数が偶数である必要があるため、Cリーグ所属チーム数が奇数となった場合は1チーム繰下げを行う。

今回の措置は、札幌地区代表選考会におけるリーグ戦序列におけるアドバンテージを考慮した措置である。（昇格機会損失の補償）

基本的には今期に限った措置であるため、2022（1期）のCリーグは18チーム構成とする。（定数を超えたチーム数分は下位からDリーグに降格となる。）